

# つばめ会会報

## “Slope” #25



### <目次>

タイトル	氏名	ページ
幹事長の言葉	田中 淳一 (23 期)	2
会長の言葉	浅野 昭 (12 期)	3
新部長の言葉	高野 圭司 (30 期)	4
前部長の言葉	御崎 智之 (29 期)	5
前コーチの言葉	小山 温史 (27 期)	6
インカレリレーメンバーコメント集		7
リレー結果		9
インカレミドル・リレー応援広告		10
インカレ運営記	村上 諒一 (25 期)	11
魅力いっぱいのインカレ運営!	G (25 期)	13
合宿参加&インカレ観戦の勧め ～OLTの皆さんから元気をもらいました～	永瀬 真一 (10 期)	18
近況報告	村上 諒一 (25 期)	20
新事務局長挨拶	伊藤 将宏 (28 期)	22
ML・ホームページについて		23
編集後記		24

写真提供：北村 伸介 (25 期)

## 幹事長の言葉

つばめ会 幹事長  
田中 淳一 (23 期)

今年も3月に例年通り無事にインカレが行われました。その舞台で東京工業大学オリエンテering部現役の皆さんが、見事な成績を収めました。男子のリレーでは6位に入り、6年ぶりとなる入賞を見事勝ち取りました。そして、女子のリレーではオリエンテering部創部以来初出場を果たし、9位という好成績を残しました。現役の皆さんや、それをサポートしたコーチの皆さん、本当におめでとうございました。私もOBの一人として、大変うれしく思っております。

さて、実は私も今年のインカレの観戦及び併設への参加をして参りました。今年のインカレは神奈川県ということで、今の住居に近いということもありましたし、コーチの方々がつばめ会のメーリングリストに状況報告をこまめに流してくれていたということもあり、現役の皆さんの応援に行ってみようということで参加して参りました。恥ずかしながら、最近あまり運動をしていなかったのので、参加した併設のリレーではへろへろになってしまいました。なんとか完走はしたので、最低限の役目は果たしはしたのですが。。やはり、定期的に運動をしていないとダメなようです。最近、順調に右肩上がりが続けている体重のトレンドを変えるためにも、運動しようと思いました。

観戦のほうはかなり楽しませてもらいました。初出場となる女子のリレーでは、完走が目標というところから、一時はかなり上位に食い込む奮闘もあり、結果9位と見事な成績を収めてくれました。男子では、入賞のライン付近の順位を上下する展開となっていたので、手に汗を握りました。選手の皆さんが諦めずに奮闘した結果、見事入賞を果たしてくれました。現役を退いてから、早5年が経っていて、当時のオリエンテeringに打ち込んでいたときの心情というのは正直忘れていたのですが、現役の皆さんが必死に走る姿、仲間を応援する姿を見て、自分が現役の頃を思い出しました。最近、私自身あまりに必死になることがないので、考えさせられるものがありました。

今年の秋にはインカレロング、来年の春にはインカレミドル、リレーが行われることと思います。本年度も現役のみなさんに頑張ってもらって良い成績を残してもらえるように、つばめ会として引き続き現役の皆さんを支援して参りたいと考えております。インカレ予選会や本戦時の差し入れや、インカレプログラムへの応援広告掲載など行っていく予定です。このような支援は会員の皆様方に納めていただいている会費によって、実現をさせていただいています。今後とも、会員の皆様のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、私の任期も今年の秋の総会までの約半年となりました。残り約半年、幹事長の仕事をきちんと務めて、次期の幹事長に引き継いでいけるように頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。

# 会長の言葉

浅野 昭 (12期)

つばめ会会員みなさま、いかがお過ごしでしょうか。この文章を書いている5月中旬は関西を中心として新型インフルエンザの感染が拡大している最中です。オリエンテーリングが楽しくできるのも、健康な身体があつてのことです。みなさま、くれぐれもお気を付けください。

さて、この春号での会報のメイン話題はなんと言っても、この3月の箱根インカレの話題でしょう。本当に参加した選手・コーチのみなさん、お疲れ様でした。

みなさんの戦っている姿を見ていると、20年前にこのクラブに入ったときのことを思い出して、年甲斐もなくいろいろ物思いにふけてしまったのと同時に、とてもよい刺激を頂きました。一OBとして、本当に感謝いたします。

さて、今回の箱根インカレのリレーでは、わたしも一般クラスを10期の永瀬さんと16期の奥田さんとの3人で走らせていただきました。わたしとしてはやりたいことをただ続けているだけのことなのですが、この歳までのらりくらり(?)と続けている3人で現役のみなさんと同じコースを走れることはとてもうれしいことでした。

オリエンテーリングはよく"生涯楽しめるスポーツ"という紹介をされます。わたしの年齢ではまだ"生涯"なんて言葉は早すぎるのですが、それでも現役の学生がまだ生まれる前からこの世界にいる私たちがこうして走っている姿を見せる中で、若いみなさんに何かを伝えることができたならば、これほどうれしいことはありません。

インカレはとても刺激的でかつ、燃える大会です。しかし、コーチ業務と過去の自慢話だけでその後の余生を過ごすのも寂しいものだと思っています。(そしてこれはサラリーマン人生にも共通するテーマだと思っています(^\_^;))

ぜひ、新緑の季節、たまには外に飛び出してみませんか？

# 新部長の言葉

高野 圭司 (30 期)

つばめ会の皆様こんにちは。今年度の東工大 OLT にて部長を務めさせて頂くことになりました高野圭司です。よろしくお願い致します。

さて、先日のインカレミドルでは、今年も A-final 出場者を皆で応援することができました。リレーでは悲願の目標であった ME 入賞、そして WE も初出場、さらには完走まで成し遂げました。併設クラスでも好成績を修め、部としては概ね納得のいく締め括りをする事ができたのではないのでしょうか。

しかし、今年度も満足のいく結果を残すためには、そのための努力を惜しんではいけないでしょう。参考として、ここで今年の目標を申し上げますと、

- ・ インカレリレー ME 連続入賞、WE 初入賞
- ・ インカレミドル学連枠獲得順位 8 人以上
- ・ ミドルセレ通過
- ・ 年間走行距離 10000 キロ

となっております。達成難度の高い目標から部員全員で達成しようという目標まで、幅広く設定しました。これらの目標を達成するために、今年は昨年以上に部内セレを活発にし、部員同士で切磋琢磨していきたいと考えております。また、オリエンテーリング初心者・中級者がレースで良い結果を修め、さらにオリエンテーリングを楽しんでもらうために、今年は練習会を盛んに行い、そこで技術を教わる機会を増やしていこうと思っております。

部員一同、今年も精力的に活動に勤めますので、つばめ会の皆様今年も応援よろしくお願い致します。

## 前部長の言葉

御崎 智之 (29期)

つばめ会の皆様こんにちは。昨年度部長を務めさせていただいた29期の御崎です。前部長としてつばめ会の皆様にご挨拶申し上げたいと思います。

昨年08年度というのはOLTにとって、非常に実りの多い年であったと思います。インカレMEリレー悲願の入賞、WEリレー初出場・初完走、様々な大会での新人クラス入賞など、、、たくさんよい刺激があり、それが部員のモチベーションを上げるというすばらしい環境で一年間オリエンテーリングができたと思います。

思い返せば1年前、人数の少ない29期が部の運営の中心になり、それまでいろんな面で部を引っ張ってきた27期の方々の引退もあって、部長に就任した時は非常に不安でこれで大丈夫なのかという気持ちもありました。しかし終わってみれば1年というのはあっという間で、充実した1年間を過ごすことができたと思います。今となっては寂しい気もありますが、後は後任の高野君にすべてを託したいと思います。

そして昨年度は特につばめ会の皆様の恩恵を多く受けた年であったと思います。毎回の練習会や合宿の度にご指導をして頂きありがとうございました。先日のインカレの走りで恩返しできたんじゃないかと思います。本当にありがとうございました。今後もよろしくお願いします。

## 前コーチの言葉

小山 温史 (27期)

2年前、自分自身の走るインカレが終わってしまいました。3年間程エースとして走ってきて、Aファイナルでは3年間で最低順位の11位と奮わず。

団体戦でも、全体3位の速さで走ったものの結局入賞することができなかった。

自分が日下並にあと3分速く走っていればと、申し訳ない気持ちでいっぱいだった。せつかく戻ってきてくれた柴本に申し訳なかった。

昨年度はそれがあって、個人的に団体戦入賞は悲願となっていました。それに賛同してくれていた人も多く、1年生もやる気がありインカレまでとてもしっかりと準備してくることが出来ました。

そのおかげか、無事にインカレ団体戦で入賞と結果を残すことが出来ましたし、初出走のWEも無事完走を果たすこともできました。他のみんなもインカレで何かを得ることができたと思っています。

それだけでなく。併設クラスの1軍チームが例年になく良い結果を上げることができたことは全体が底上げ出来たことを示していると思います。

インカレの内容はコーチ陣としてもとてもうれしいことでした。

1年やっていて例年と大きく違うと感じたところは以下の4点です。

**☆運営期がとってもがんばっている。**

**☆1年生にとっても活気がある**

**☆女子が3人も!!!**

**☆コーチが4人いて、なおかつそれなりにやる気が有る。**

特に運営期に関してはすばらしかったと思います。それに応えようとこちらも頑張れるのでよかったです。そして、楽しかったです。

結果だけではなく、これからのOLTに何かを残すことができたと思っています。

OLTがこれからも毎年進歩し続け、楽しくやっていけることを期待しています。

## インカレリレーメンバーコメント集

3月に箱根で行われましたインカレリレーにおいて、MEが6年ぶりの入賞、またWEが初出場&完走を果たしました。素晴らしい結果を残したリレーメンバーにコメントしてもらったので、まとめて掲載させていただきます。

### 【ME】

#### 1走：高野 圭司 (30期)

リレー1走は同時スタートということもあり、3走者の中で最も他大学との駆け引きがある走順だと思います。本番でもこの駆け引きを味わいながら、想定通りの順位でゴールに帰って行くことができ、レースを楽しむことができました。

またインカレ出場2年目にして、OLT念願の目標であったMEリレー入賞という結果に直接的に関われたことに、大きな喜びと達成感を感じております。一緒のチームで走ってくれた2人、全力で応援してくれた部員の方々、熱心にサポートしてくださったコーチおよびOBの皆さんに感謝します。来年も応援よろしくお祈いします。そして、来年も願わくばMEリレー連続入賞の原動力となっていきたいです。

#### 2走：柴本 浩司 (28期)

元々自分にはリレーに大して苦手意識があったのですが、これを克服することが大学最後の一年間での目標と言っても過言ではなかったかもしれません。

3年生のインカレが終わり、次のインカレが来るまでできる限りの時間をオリエンテーリングに割り当てたわけですが、それを実現するには単純な時間的な問題ではなく、やり通す精神的な難しさも考えられました。しかし僕に関して言えば、それは思ったほど問題ではなかったようです。なぜなら、29期をはじめ、部全体としてトレーニングをするのにより環境を維持することができたからです。2009年度のインカレリレーで入賞を取めたのは、ただ一人でも、東工大のリレーチームの活躍でもなく、部全体の頑張りによって成し得たものなのではないかと考えています。

最後に、個人コーチとして半年の間丁寧に面倒を見てくださった前田さん、オフィシャルとして精神的にも助けていただいた小山さん、巧さん、比嘉さん、一輝さん、その他応援して下さったつばめ会の方々、本当にありがとうございました。

#### 3走：古谷 嵩 (29期)

大変お世話になっております。29期の古谷です。今年、東工大OLTは念願のリレー入賞という目標を達成しました。昨年を振り返って考えてみると、入賞できた一番の理由は、コーチ・OBの方々の頼もしい援助があったからだと思います。毎年、コーチ・OBの方々には助けて頂いているのですが、今年は例年の比ではない多くのOBさんが合宿、対策練に参加して頂き、練習の質が上がると同時にとても刺激になりました。今後とも合宿、練習会等に参加して頂ければ幸いです。最後になりましたが、一年間ありがとうございました。今年もよろしくお祈いいたします。

## 【WE】

### 1 走：田村 蓉子 (30 期)

OLT に入部して 1 年弱。私は何故か女子リレーメンバーとして WE を走っていました。特に速かったわけではありません。ただ女子が 3 人しかいなかっただけです。女子が 3 人しかいないということでセレクションはありませんでした。これ自体悪い事ではないと思います。早い内からメンバーが分かる事でメンバー内の結束を強めることができるからです。

しかし私はメンバーに「一緒に走ろう」とか「頑張っ上を目指そう」と言うことが出来ませんでした。入部一年目ということでリーダーシップを取る事に抵抗を覚えたり、学業が忙しくてなかなかトレーニングが出来ない仲間に強く言うことは出来ないと思ったからです。

また、私にも「言わなくても相手はわかってくれてるだろう」という甘えがありました。何か言っメンバーともめたくない、という考えもありました。

そしてインカレ直前にリレーにおびえるメンバーを見てやっと自分の怠慢に気付きました。リレーというのは個人競技×3 ではないのです。3 人で目標を作り、それを目指して励ましあう。温度差があれば解消する。リレー競技はインカレの前から始まっていたのでした。

今年もきっと同じメンバーで走るでしょう。その時去年のようにバラバラになってしまわないよう今年もしっかりケンカしてもいいから話し合いたいです。そして、個人競技×3 でなく、3 人で走ったと言えるようなレースをしたいです。

### 2 走：小早川 茉由 (30 期)

自分は 1 年の時に併設 XUR で出させていただきましたが、他の 2 人の 4 倍のタイム（約 2 時間）かかって帰ってくるという散々な結果に終わり、その時は「もう二度とリレーなんて出たくない」と本気で思いました。しかし、女子部員が 3 人集まり、今回 WE として走らせていただくことになりました。この 1 年ずっと「今年はやるぞ！」という思いと「どうせ今年も」という思いを交互に感じていましたが、今回のインカレでリレーへの苦手意識も払拭できたように思います。

自分たちはオリエン経験の浅いチームでしたが、全員タメで、仲は良かったのではないかと思います。今回は 9 位でしたが、来年と再来年は女子の結束をより高めつつ頑張りたいと思います。

東工大初の女子リレーメンバーになる事が出来て、光栄でした。

### 3 走：井上 舞 (31 期)

今回インカレリレーで 3 走を走った井上です。最低目標を完走、最高目標を関東一とかかぎで挑んだ初リレーですが、完走はできたもののまだまだの内容でした。長距離ゆえの体力・集中力の切れが特に問題だと思うのでこれからそこを重点的にトレーニングしていきたいと思います。新歓も終わり新たなる女子部員の確保はどうにも失敗した様子ですが、その分 3 人力を合わせていきたいです。応援して下さい方、どうも有り難うございました。来年はもっと上位にいきます。きっと。



【リレー結果】

ME - IC2008 リレー - Results

1	名古屋大学	松井健哉	寺村 大	崎田 孝文
	2 20: 21 (1)	BZ 0: 47: 09 2男 0: 47: 09	1 AX 0: 50: 10 1 4男 1: 37: 19	2 CY 0: 43: 01 1 4男 2: 20: 21
2	新潟大学	土屋 裕輝	宗形 俊	木村 隆二
	2 33: 29 (9)	CZ 0: 50: 37 4男 0: 50: 37	2 AX 0: 54: 20 2 4男 1: 44: 57	3 BY 0: 48: 31 2 4男 2: 33: 29
3	東北大学	太田 貴大	日下 雅広	千々岩 瞳
	2 36: 41 (2)	AX 1: 03: 14 4男 1: 03: 14	5 BY 0: 47: 53 12 4男 1: 51: 07	1 CZ 0: 45: 32 5 4男 2: 36: 40
4	千葉大学	古澤 誠実朗	谷口 彰登	小見山 斉彰
	2 37: 56 (5)	AZ 0: 52: 12 3男 0: 52: 12	1 CX 0: 52: 53 4 4男 1: 45: 05	2 BY 0: 52: 51 3 4男 2: 37: 56
5	東京大学	田中 裕也	太田 康博	林 城仁
	2 48: 45 (34)	BY 0: 58: 42 3男 0: 58: 42	5 CZ 1: 00: 42 10 4男 1: 59: 24	5 AX 0: 49: 20 10 4男 2: 48: 45
6	東京工業大学	高野 圭司	柴本 浩児	古谷 嵩
	2 48: 59 (8)	AX 0: 58: 42 2男 0: 58: 42	4 BZ 0: 49: 19 10 4男 1: 48: 01	2 CY 1: 00: 57 4 3男 2: 48: 59

VE - IC2008 リレー - Results

1	東北大学	江幡禎子	本間 理紗	阿部 ゆかり
	3 03: 06 (53)	BX 1: 14: 57 3女 1: 14: 57	2 AZ 1: 02: 16 9 2女 2: 17: 13	3 CY 0: 45: 52 4 4女 3: 03: 05
2	椛山女学園大学	花井理沙	疋田 はるか	青山 由希菜
	3 06: 18 (58)	AY 1: 02: 27 3女 1: 02: 27	1 CX 0: 59: 50 6 4女 2: 02: 17	3 BZ 1: 04: 01 1 4女 3: 06: 18
3	日本女子大学	田代 祐香里	松永 真澄	宮崎 有佳
	3 11: 46 (51)	BX 1: 18: 01 2女 1: 18: 01	3 CY 0: 46: 32 11 4女 2: 04: 33	2 AZ 1: 07: 12 2 2女 3: 11: 46
4	筑波大学	白形 由貴	常住 紗織	山本 紗隠里
	3 33: 22 (52)	AY 1: 17: 09 4女 1: 17: 09	3 BZ 1: 20: 30 10 3女 2: 37: 39	4 CX 0: 55: 43 8 2女 3: 33: 22
5	相模女子大学	永田 有佳里	池澤 芽衣	高野 絵理子
	3 42: 29 (55)	AZ 1: 00: 25 3女 1: 00: 25	2 BX 1: 26: 35 5 1女 2: 27: 00	4 CY 1: 15: 28 6 4女 3: 42: 29
6	東京農工大学	勝田 あかね	村松 瞳	阿久津 美里
	3 52: 09 (81)	BZ 1: 27: 20 1女 1: 27: 20	6 CX 1: 11: 23 12 1女 2: 38: 43	6 AY 1: 13: 25 10 3女 3: 52: 08
9	東京工業大学	田村 蓉子	小早川 菜由	井上 舞
	4 00: 10 (82)	AZ 0: 56: 21 1女 0: 56: 21	1 CY 1: 21: 36 3 2女 2: 17: 57	7 BX 1: 42: 12 5 1女 4: 00: 09

ORL (学生一般) + MUR (併設) 東工大+つばめ会 (順位はそれぞれ)

5	東京工業大学MA	久保山 裕己	武藤 貴昭	斎田 篤
	1 41: 42 (157)	B 0: 30: 35 3男 0: 30: 35	5 C 0: 35: 27 4 4男 1: 06: 02	8 A 0: 35: 40 5 4男 1: 41: 42
6	つばめ会B	仁多見剛	円井基史	菊澤恵三
	1 54: 39 (525)	C 0: 45: 04 0: 45: 04	20 A 0: 33: 39 27 1: 18: 43	4 B 0: 35: 56 15 1: 54: 39
8	つばめ会A	奥田健史	永瀬真一	浅野昭
	1 54: 56 (524)	B 0: 35: 23 0: 35: 23	5 C 0: 40: 35 9 1: 15: 58	16 A 0: 38: 58 11 1: 54: 56
16	東京工業大学MF	大嶋 拓実	久保田 翔	楠 恵輔
	2 18: 07 (162) 新人	A 0: 37: 55 1男 0: 37: 55	15 B 0: 45: 19 10 1男 1: 23: 14	25 C 0: 54: 53 14 1男 2: 18: 07
20	つばめ会D	岡英樹	北村俊介	田中淳一
	2 23: 06 (527)	B 0: 39: 18 0: 39: 18	15 A 0: 54: 45 21 1: 34: 03	30 C 0: 49: 03 27 2: 23: 06

作成・提供：永瀬 真一氏 (10期)

【インカレプログラム掲載応援広告】

最高の舞台で最高の仲間と最高のレースを  
(10期:永瀬真一)

皆さんが実力を十分に発揮して、  
納得できる結果を出せることを祈っています。  
がんばれ!がしがし登れ!  
(15期:根本農史)

ミドルもリレーも、男子も女子も、エリートも一般クラスも、  
みんな目立ちまくってください!  
(16期:奥田健史)

OLT史上初の女子リレー実現楽しみにしています。  
男子16人、女子3人が選手権クラスとのことで、  
ぜひ選手権を楽しんでください。良い思い出を。  
(19期:円井基史)

ここまで来た自分を信じて…共に戦ってきた仲間を信じて…  
(20期:仁多見剛)

できることだけやればいいんだよ!  
最後まで頑張って!!(22期:藤野友祐)

慎重に、大胆に、メリハリつけて頑張ってこい!  
(23期:田中淳一)

「人間は考えるア〇である」って感じで、  
〇ホっぽく頑張れ!(24期:坪居大介)

まずはペナをしないことです。(24期:前田裕太)

何事もスタートが肝心です。レースも宴会も。  
自分が満足できるレースをしてください!  
(25期:木平孝和)

ツボった時こそ冷静に(25期:北村伸介)

当日は裏方でニヤニヤしながら活躍を見守っております。  
(25期:海野正英)

今年は違ろぞ!!



「なんだか今回のインカレいけそうな気がする～。入賞あると思います。」  
南足柄市民(25期:村上諒一)

OLT皆様の足柄でのご活躍を、愛媛から期待しております。  
(25期:岡英樹)

勝って示せ。去年の負けを乗り越え強くなったと。  
君たちみんなの努力がここで実を結ぶことを期待します。  
(26期:松井弘毅)

風邪等ひかぬよう健康管理には十分気をつけて本番に臨んでください。  
皆さんのベストな走りを期待しております。(26期:羽賀岳尋)

走るときは全力で、読むときは落ち着いて。  
いつもの力を出し切れば勝てるよ。  
(26期:糸永幸平)

失敗しても飲んで忘れればいいのさ!  
自信持ってぶつかっていけ!  
やってやれ!(27期:小山温史)

出来ることはただ応え続けると誓うこと。  
光になるんだー!(27期:比嘉友紀)

去年の君たちと今の君たちは全く違います。  
選手権を走る人も併設を走る人も  
自信を持って走りきってください(27期:村上巧)

おまえらもう泣きながら殴り合いしたくないだろ?  
後悔する前に死ぬ気で走れ!  
今ならロイダーと一緒に表彰台に搭乗可能  
(27期:村上一輝)

皆で喜びの美酒を。(25度:純)

Message From つばめ会

# インカレ運営記

村上 諒一 (25 期)

インカレ運営記を書かない代わりに近況報告を書きました。しかし、ほぼ書き終えた直後に、運営記を書いてと北崎氏に頼まれ何故か運営記まで書くことになりました。そこで3/19~21まで我が町、南足柄で開催された日本学生オリエンテーリング選手権大会について運営側から振り返ってみたいと思います。

## 3/19(金)：インカレ開会式

我が社の体育館で行われました。ただ、仕事で抜け出せず。100 m 程のところで仕事をしていました。昼休みに覗きに行ったのですが、職場に学生時代の知り合いがいることがかなり違和感でした。夕方、やっと仕事が終わるふれあいの村に移動しました。この夜が一番大変でしたね。A-finalの地図封入をしたり、0時から全体ミーティングしたり、資材を車に積み込んだり、多分一番早く寝た方でしたが2時半くらいだったような記憶があります。

## 3/20(土)：個人戦

5時起床。早速、A-finalの最終レーンを組むためにポールを並べたり、すずらんテープを張ったりして会場設営をしていました。そうすると、現役のバスが到着して久しぶりに場所取りの全力疾走を見ました。まだ、参加人口が減ってもこんな伝統が残っていたとは。

午前の予選中は、弁当番という競技と全く関係ないことをしていました。その時に前日の睡眠不足解消のために爆睡していたのは秘密です。

昼は、競技後の現役の一部と一緒に昼飯を食べました。例年どおり、通過が一人でボーダー下が多かったようです。ただ、若手の成績は良かったらしいとのこと。

午後は、弁当回収をしていました。あと、少し時間があつたのでA-finalの観戦をしたり他のOBと談笑したり、そういえばこの日はやけに怪我人が多かったです。OLTはA-finalはいまいちふるわなかったみたいですが、リレーが本番なのでまあ良しという感じでした。

夜は、前日ほど忙しくなかったのですが12時を超えて就寝。

## 3/21(日)：団体戦

5時くらい起床。まず、地図置き場の作製をしました。当初の予定では、演出で速報ボードの掲示を行う予定でしたが、何故か人が足りないということになり第2中間でラジコンをすることに。今回の運営で初めて山の中に入りました。過去のインカレでは、無線でゼッケンの番号を叫んでいたようですがOL界特有のハイテク技術で携帯専用サイトに番号を打って報告する形に変更されていました。選手から見えないであろう位置に移動して千葉大OBの大塚氏とくだらない話をして時間を潰していました。

やっと、スタート時刻になり一走というラジコン最大の山場を待ちます。まず、名古屋が到着。ちょっとして第2集団が到着。ここにOLTは居なったため少し焦りましたが第3集団で到着しました。この時点で東北が少し、早稲田がかなり遅れていました。

2走が来るまでの間は、携帯専用サイトで他のラジコンの結果をチェックしていました。2走は、名古屋がかなり早く到着。OLTはこの時点で入賞圏ちょっと下だったと思います。実は、エース柴本は目の前で少しつぼっていて、声を出してやりたかったのですが飲み込みました。

3走の時点では、名古屋がダントツ、新潟、千葉が追いつける形でした。OLTは5位で通過、すぐ後ろに東北、ちょっと離れて東京という位置取りでした。多分、東北は無理で東京も厳しいかなという印象でした。その後も携帯サイトで確認していたのですがどうやら最終ラジコンを6位に東京と同時に通過したことが分かりました。これは、アツい。しかし、携帯サイトが速報用なので最終結果が分からない。運営者に電話しても25期に電話しても繋がらない。仕方ないので諦めて徒歩で会場まで歩いて帰りました。

会場について他のOBに聞いて初めて自分が一年の時以来の入賞を知りました。

「おめでとう。」

あとは、閉会式中にテープ誘導を片付けたりポールを洗ったりしながら入賞者のコメントを聞きつつ6年ぶりの入賞を目に焼きつけていました。片づけして夕暮れぐらいに解散。

### 最後に

自分は裏方の中の裏方だったのでインカレの全体像というよりも一運営者の一視点で書きました。インカレの裏側を見た感想は、現役時代に真実を知らなくて良かったなと内容を知りたい人は運営してみてください。

OBとして現役が入賞した感想を書くと、誠に申しわけないのだが「どうせ、また入賞できないのでしょ」という心が少しありつつも応援していました。それは、この6年間、下級生として応援しても、自分が直接走っても、コーチとして指導しても、OBとして応援しても入賞できなかったためです。ただ、もう直接的に関わるのが最後であろうインカレで、自分がコーチしていた世代がコーチして入賞したことはごく僅かでも寄与できたと思うので嬉しいです。

今の新人は男女とも早いらしいので、次の入賞までもう5年も空けて欲しくないですね。

### 本当に最後に

思うにあの勝ち方は、私も含めて入賞を逃し続けたOBの怨念にも近い感情が作りだした気がするのは私だけでしょうか？

## 魅力いっぱいのインカレ運営！

G (25 期)

まずは、6年ぶりのインカレ選手権リレー入賞まことにおめでとうございました！  
で、このタイトルを見て、「ん!？」と思ったそこのあなた！是非最後まで目を通しましょう。  
読み終わるころには、「あら、不思議!？」きっとインカレを運営したくなっていますよ～！



運営者不足が課題となっておりますが、やはり運営の魅力というものがないとなかなか人は集まらないということで、せっかくインカレ運営記の執筆要請があったので、私の立場を通して、簡単にインカレ運営の魅力をお伝えしていこうと思います。

### 魅力その1. Wordの細かい機能に詳しくなれる

ご存知の方もいるかもしれませんが、インカレでは広報責任者を勤めさせていただきました。メインの仕事はプログラムの発行になりますが、それぞれの原稿担当者から届くさまざまな形式の文書や図、表などを統一の形式に編集しなおして、ひとつのファイルでまとめていかなければなりません。分量は80ページほど、論文みたいなものですね。思い通りのレイアウトにならなったり、Wordのおせっかいな機能が意図に反している勝手なことをやったりと、これがまた大変な作業です。仕舞いにはバグなんじゃないかと思うこともありましたが。しかし、気づくとそれらの細かい機能に無駄に詳しくなれ、Wordを使いこなせるようになります！

### 魅力その2. 文章の細かいところが目につくようになる

プログラムの各原稿が担当者から届いたら、編集の際、文章のチェックも行います。日本語自体の間違い、表記のゆれ、フォント違いなど重箱の隅をつつくようなチェックです。おかげで文章の細かいミスにも目がいくようになり、会社で仕様書のチェックをする際も、文章自体の修正箇所も指摘でき、かなり役に立ちます！（実話）

### 魅力その3. 睡眠時間を削れる限界を知ることができる

プログラムの原稿提出の一週間前は睡眠時間を限界まで削ることになりました。土日は2日半の徹夜。さらにその後も原稿の修正で平日も毎日仮眠のような睡眠時間。さらに、実務者での最終チェック会議は、翌日というか当日仕事があるも、明け方の3時半過ぎまで秋葉で話し合い。終電がなくなる時間になるのを見越して、車で行ったにもかかわらず、自宅には5時半ごろの帰宅。1時間ほど寝て仕事へ。もはや時間の感覚がよくわからなくなります。そして極めつけは、土曜の明け方3時に原稿が仕上がり（見切りをつけて）、提出して、そのまま寝ずに、3時半には研究室関係の1泊スキー旅行で、車を運転して長野へ。鬼のようなスケジュール。

後半はリポデーづけになっていましたが、人間やればできるものです！あなたも自分の限界を知ってみたいありませんか？

### 魅力その4. 年明けごろから土日の予定がすべて埋まる

現地での試走や準備が本格化する年明けごろから、土日の予定が埋まり始めます。もともとスキーや帰省などの予定が入っていたというものもありますが、私の場合、年明けからインカレ終了まで土曜または日曜が空いていたのは2日程度、あとはほとんど泊まりでのお出かけ。

土日は予定もすることもなく家でごろごろというあなた！予定ぎっしりの日々がおくれます！

### 魅力その5. 運営MLは最大で一晩に100通近く届くようになる

直前期になると、一晩で100通近く届いたこともありました。だいたい10時過ぎからがメインで、ひっきりなしに「新着メールあり」のインフォメーションボックスが表示されます。この他に個宛で来るメールもあります。一晩でもメール



を開かないなどという恐ろしいことはできません。メールがあまり届かず、メールボックスがさびしいというあなた！メールボックスがにぎやかになります！

#### 魅力その6. 試走の晩はこんなことも!?



#### 魅力その7. 最終ラジコンで選手が通過するのをニヤニヤしながら見られる

ミドル A-Final と選手権リレーとも最終ラジコンでスタンパっておりました。特にリレーは岩陰に隠れながら、選手がアタックしてくる様子を見ることができ、順位もわかります。ペアでやる人とひそひそしゃべりながら、間近で拝見することができます！会場には見られません！

ひとつ残念だったのは、うちの選手が来ても顔が認識できず、通過に気づかなかったことです...

#### 魅力その8. 車を出せるとさらに役に立てる

藤沢から足柄に行くにも、あえて長津田駅を經由して横浜町田 IC から乗り、復路も日曜夕方の高速渋滞の真っ只中に突入して、横浜町田 IC より長津田駅によってから帰ったりなんかすると、お役に立ってます。さらに、ミドル予選での場システムを作動させるためのゴール基地代わりに、車両を提供したりするともっとお役に立つことができます。車を出せる方は貢献できる場があります！



ほ～ら、どうですか、魅力たっぷりのインカレ運営、やってみたくなってきたでしょう？

そう思ったら、気が変わらないうちに、すかさず実行委員になってしまいましょう！実行委員長という役職も待ってますよ！まだまだ、ここで紹介した魅力はほんの一部です。他の運営者にも聞いてみるとよいでしょう。そして、学生からも感謝されます。閉会式終了後に、わざわざ、そろってお礼の挨拶に来た大学が複数ありました。(うちではありませんがw)



今年はいろいろと綱渡りのな感じでした（何せ直前に私がGPS調査したくらいですから）、プログラム記載事項が締め切り直前になっても決まっていなかったりと、ばたばたしたので、広報のお仕事に関して、来年は状況が違うかもしれませんね。

そして、今現在も報告書作成のお仕事の真っ只中だったりします...（東大大会では配布されているといいですね）



報告書の写真が一部残念なことになっているので、埋め合わせの写真

それでは、上林氏提供、そして実行委員会所有のインカレ 2008 つばめ会の思い出の写真をご覧ください。



ミドル併設でのお三方のゴールシーン





併設リレーでのつばめ会1走選手の皆さん。  
 その中に、なかまさんによく似た方が!?

下は途中の岡氏。よく写真に写ってます。  
 そして群馬県よりお越しの2走のドン



会場で声援を送る  
 コーチの方々  
 また、写真撮影に勤  
 しむ方々







閉会式後に現役・OB そろっての集会。顔のわからない方々が増えてます...

それでは紙面が余ったので、最後にインカレ実行委員会に関わったつばめ会の方々のご紹介です。



実行委員会全体を仕切った、運営責任者の北崎氏（写真左） 仕事をしている風？な渉外担当の村上諒一氏（写真右）



広報責任者の私（写真左） PCと読み取りユニットを担ぐ、当日派遣労働者的なE-card読み取りマン糸永氏

## 合宿参加&インカレ観戦の勧め

～OLTの皆さんから元気をもらいました～

永瀬 真一 (10期)

現在の所属は KOLA (<http://www63.tok2.com/home2/kola/>)

まずは今年の2月時点の状況です。ちょっとだらだらと長めなになります。読んでいただけない人は、段落を2つスキップしてください。一言でいうとオリエンテーリングの面では落ち込んでいたということです。

昨年、40歳になりました。相変わらずオリエンテーリングを続けています。2008年(暦年)、運営では、大阪での全日本大会(フィニッシュチーフ。苦勞した運営のごく一部はこちら([http://www.orienteering.com/magazine/2008/08/04\\_joc2007\\_organizer.pdf](http://www.orienteering.com/magazine/2008/08/04_joc2007_organizer.pdf)))、KOLA主催大会3大会を無事終了、競技面では、クラブカップリレーを2年連続リスタートなし完走、全日本リレー大会MSで、大阪第3チームで走り8位(7位は、奥田君のいる千葉第1チーム、9位はなぜか大阪第2チーム)など、充実した結果でした。

2009年恒例の新春大会(<http://www63.tok2.com/home2/kola/gyouji/shinshun/2009/index.htm>)を無事に終えたまではよかったのですが、大会参加初めの1月18日の和歌山県民大会では痛恨のコントロール飛ばしでのペナ。私はペナしない方で、時間切れとか飯バテでの体力切れとかでの意図的なペナを除くと、実に18年振りのペナでした。また、この後、ひいた風邪がなかなか治らず、2月1日のパークO関西最終戦も参加を回避。(こういうことも珍しく、仕事の都合で行けなくなったことはあれど、体調面で事前申込した大会に参加しなかったことはあまりない)風邪がいちよう治って迎えた2月22日のウエスタンカップリレー、MAの1走だったのですが、ここでもコントロール飛ばしでのペナ。2レース連続の上、一番ペナをしてはいけないリレーでのペナ。ということで、今年の1~2月、オリエンテーリング的には非常に落ち込んだ状態でした。

そんな中、インカレ直前合宿(3月5~8日のところ7~8日)に参加してきました。これは、落ち込んだ状況とは関係なく、愛知開催ということで、これを逃すと二度と行く機会がなくなるということで、16年振りではありましたが、思い切って参加することにしました。正直どうなることかと思いましたが、幅広い年代のOBが参加していること(私の参加表明をキッカケに参加していただいの方々もいて、大感謝です。)、思っていたよりOBの仕事は幅広い(上位者を指導~1年生のフォロー、拠点での留守番、設置時の車で送り込み、買い出し)ので、居場所があることがわかり、楽しく過ごすことができました。そして、少しでも手伝いが名目なのですが、現役生の皆さんから元気をもらうことができます。皆さんも思いきって合宿に参加してみましよう。

合宿の翌々週は、インカレ観戦+併設大会参加(もちろん翌日の全日本大会も)。インカレ観戦は、合宿よりももっとお気軽にお勧めできます。現役生を知らなくても大丈夫。(もちろん知っていればもっと楽しめます)今はWEにも出場しています。(少なくとも来年、再来年は大丈夫でしょう)そして、ME、WEとも速報ボードの上の方にてでくるので、これをみてるだけでもワクワクしますし、スペクターズレーン(ビジュアル区間)、チェンジオーバー(継走)の観戦は、そ

ろそろ ME が来る、ME を応援すると、次はWEがそろそろ来るといふことで間延びすることがなく楽しむことができます。ME、WE だけでなく一般クラスにでる皆さんも元気です。今年、インカレ観戦の前後は、つばめ会でまとまって宿泊しましたが、幅広い世代（10～26期）で夜の懇親会は、話題も幅広く楽しむことができました。

だらだらと書きましたが、機会があれば今後も現役生の合宿、インカレ観戦に行きたいと思ひますので、OB の皆様、是非一緒に楽しんで現役生を応援するとともに、現役生の元気をもらいましょう。

合宿参加&インカレ観戦はK O L Aの会報でも書いていますので、興味のある方はご覧下さい。  
(<http://www63.tok2.com/home2/kola/kola/kola/kola200904.pdf>)

## 近況報告

村上 諒一 (25 期)

「インカレ運営期を書きたくありません」と伸介氏に言ったらじゃあ、近況報告を書けと言われてるので書きます(結局、運営記も書くことに…OTL)。現在、私が住んでいるのは、先日、(奇跡?)の入賞を果たしたインカレでの開催地です。多分、観戦に来た人はかなりの田舎と感じたと思いますが、それはそれは住みやすいところであると自分で思って(思い込んで)います。ここがどれだけ、住みやすく便利かという説明をするのは過去の大綱論争(現役は知らないだろうな)と同じで不毛になると思うので割愛させていただきます。

「こんな田舎で土日、何しているの?」とよく聞かれるのですが返答にはいつも困ってしまいます。元々、性格的に何か一つの趣味をやりこむというよりは興味が色んな方向に向いているので浅く広く手を出しているうちに日々が過ぎている感じです。まあ、思いつくままに書いてみます。

### 飲む

この辺は、うちの会社を中心として工場が多いためか人口に対する飲み屋が多い気がします。そのためか、週平均一回は必ず飲んでいきます。今年になって、水曜が定時退社日になったのでさらに増加傾向です。しかし、やはり飲みがヌルいので昔より飲めなくなったことを大分、感じます。年明けに 25 期と新年会やった時にあまりのテンションに付いていけなかったですし、「昔は俺がかなり引っ張っていたのになあ」と思いました。

最近立地的に遠征飲みが減っているのが残念です。理由としては、終電早いし、だからと言ってオールする体力も無いし、交通費と足してすぐ万の単位だしという感じです。もはや行く気がするのは、男女比が同じ飲み会しかないです。

### 打つ

部署がやけに麻雀がさかんです。年に二回の一晩勝負の大会とリーグ戦があります。あと、友達がはまってしまったのでそれに付き合っても打っています。そのためか学部 1, 2 年以来くらい打っています。ちなみに単発は 16 人中 2 回連続 2 位でリーグ戦は、年間 5 位でした。(どーでも良いですね。)

### 走る

周囲の環境のせいか職場で走る人が多いです。個人的には、あまり走る気が無かったのですが入社した時に社内報の自己紹介に趣味ランニングと書いた手前、少し走っています。月 30 km くらいですが、もう少しで、会社主催の駅伝大会があるので最近はそれに向けて少し距離を増やそうかと思います。OL の方ですが昨年度は、つばめ会で 1 回、IC 試走で 1 回くらいです。

あと、うちの裏山(と言っても 1000m 強)に数回、登りました。ちなみに有名なトレイルランのコースらしいのでちょっと走ってみたらヒザがいかれました。

## その他

最近、車を買いました。今まで全く車に興味を持たず生きてきたので特にこだわりも無くコストパフォーマンスの良さそうなマツダ・デミオ(H20年式、中古)にしました。ホンダ・フィットと迷ったのですが持っている人が多そうなのでこちらにしました。4年くらい乗って次の車は少し、凝った車を買いたいですね。

他の趣味は…。M1から続けている海外旅行ですかね。実は今年の夏は、チケット争奪戦に乗り遅れて半分、諦めていたのですが例のインフル問題が起きてキャンセルが出ないかと虎視眈々と狙っているところです。

まあ、こんな感じで結論としては学生時代とそんなに変わらないです。社会人一年目は、車も無かったし仕事に影響出ない程度で遊んでいたのが今年から少し遊びの密度を上げようかと思っています。具体的には

- ・登る。去年は、富士山に登ったので今年は北岳を目標としています。
- ・走る。山は歩くものではなく走るものだと刷り込まれているので少し走りたいです。一応、今年の目標は月50kmかなと。
- ・滑る。一応、雪国出身なので車も持ったことですしゲレンデに行こうかなと。やりたいと思いつつ5年以上経っているスノーボードに挑戦したいですね。
- ・旅行。海外は年1回の予定ですが国内を少し攻めようかなと。
- ・オリエン？個人的には、まだ休業中なので。ただ、年2回くらいはするかも(1回はつばめ杯?)

しかし、社会人になると普通の文章しか書けませんね。個人的にはもっとネタを提供したいのですが…。

…そういえば、去年の会社の忘年会で一発芸を披露する機会がありまして。考えた抜いた拳句、得意の女装、G車で聞きなれた曲、何度も目に焼きついた踊りということで…

はるな愛をやりました。

結果は、某インカレ開会式の経験を利用し大好評でした。1000人の前で且つ新聞にまで載ったことに比べれば150人くらいの前など大して緊張せず、やりきりました。かなり好評で、また、女性の先輩方々から現役時代に鍛え上げた脚線美を褒めていただき、本当に経験は偉大だなと。



## 新事務局長挨拶

伊藤 将宏 (28 期)

どうも初めまして、又はお久しぶりです。この度事務局長を務めさせていただくことになった 28 期の伊藤将宏と申します。なんでも今回は例年半ページだった新事務局長紹介を一枚書くということでこの場にお邪魔させていただいております。

現在私は理工学研究科材料工学専攻界面物理学・電気化学分野水流西方研という研究室で金属の腐食の研究をさせていただいております。腐食という研究分野は人がいない割には必要とされるらしいのですが、本人に自覚がない…。というよりも自分の実験する分野がさらにその中のマイナーなので何も分らないというのが実情です。燃料電池環境下における腐食、というものをやっているのですが会社が基本的にデータを握っているので世間あまり出てこないのです。ビバ企業秘密。

最近学科のソフトボールの幹事や留学生のチューターもやらされているせいで微妙な暇しかないです。というよりチューターの給料が入るのが 1 年後って一体何が起きているんだ。

オリエンテーリングに関して言うと今年度のコーチの末席に収まりました。自分の実力では上級者のレベル上げには関与できないとは思いますが、精一杯やらさせていただきます。何かあった時にはご協力お願いいたします。自分の競技に関して言うと、今年の初めに足に切り傷を負ってしまいその時にシンスプリントに傷が入ったために、最近ではアスファルトを 1 キロ走るだけで痛むために競技は無理かな、と思っております。もう一方の足も膝上の靭帯ちょっとやっつるために(こちらは手術すれば治るそう)走ることは無理っぽいです。

そうすると問題になってくるのが運動。というより体重。まだ何とかなっていますが、徹夜で実験中の夜食とか徹マン中の夜食とかで太っていくのが必至の研究室なので危ないです。ちなみにうちの研究室は点 3 または点 5 のアリアリ、飛び賞ありのワンツーです。去年は負け越してます。最近も半ヅキなのでマズイです。金ないのに。そこでドラを引くな。頼むから。ぼちぼち何か運動しないと一、とは思っています。

そんな日常を送ってはいますが、きっとまともな生活ができているはずです。

きっと。

こんなあほな人間ではありますが、これからどうぞよろしく願いいたします。

## ML・ホームページについて

➤ つばめ会ML (メーリングリスト)

つばめ会会員間の連絡手段の1つとして立ち上げています。大会情報・観戦記、同期会・飲み会の連絡、近況報告などお気軽に使ってください。メールアドレスは[tsubame@yahoogleroups.jp](mailto:tsubame@yahoogleroups.jp)となります。ご不明な点がありましたら、管理者 ([tsubame-owner@yahoogleroups.jp](mailto:tsubame-owner@yahoogleroups.jp)) までご連絡ください。また、このML に関するホームページ (登録メンバーのみ) にて過去ログなどを閲覧することもできます。 <http://groups.yahoo.co.jp/group/tsubame/> までアクセスしてください。

また、つばめ会および東工大OLTのホームページが稼働中です。ぜひご覧ください。

➤ つばめ会のホームページ 管理人：北村伸介 (25期)

<http://www.geocities.jp/tsubamekai/>

➤ 東工大OLT のホームページ 管理人：島田裕司 (28期)

[http://www.geocities.co.jp/titech\\_OLT/](http://www.geocities.co.jp/titech_OLT/)

※スパム対策として、メールアドレスは全て画像になっています。ご了承ください。

## 編集後記

今回も無事に Slope を発行することができました。原稿を書いて下さった皆様、本当にありがとうございました。本号は3月に行われましたインカレにおける ME/WE リレーでの活躍もあり、選手たちのコメントや観戦者からの感想、またインカレ運営に関わった人達の運営記など内容盛りだくさんとなり、編集もやりがいがありました。ということで、本日(6/12)有給休暇を取得して Slope 作成を行った次第です(笑)

その前に、原稿揃ってるんだからさっさとやっておけ、という声も聞こえそうですが。

それにしても ME インカレ入賞、私も現地で観戦したのですが非常に盛り上がりましたね。前回入賞したのは6年前、私が大学1年の時以来だったので、その場に立ち会うことができ本当に良かったです。今の現役は競技に対するモチベーションが高く、部内外の選手と切磋琢磨している感じがうかがえるので、今後さらなる活躍が期待できると思います。

さて、話は変わって私の近況報告でも。入社二年目、様々な部署を転々としていた部内研修も1月で終了し、今は入社時の部署で働いています。昨年の経済危機以降、製造業における業績の悪化は当社も例外ではなく、昨年度は最終赤字。ゴーンさんもますます眉間に皺が寄っています。コスト削減が声高に叫ばれる中、ついに事務系の派遣切りが先月行われ、私の部署も0人になってしまいました。その分効率化を行っても業務負荷は確実に増え、さらに残業は確実に0時間にしなければならず…、うーん、仕事って非常に困難なものなのですね。入ってくるはずだった新入社員も他の部に回されるという悲しい事実。早く景気良くなって残業たくさんしたいと思う今日この頃。

こういう状態にある時ほど旅行などして休息を求めたくなるわけで。今年のGWは小樽・札幌一人旅、その直後に部の同期と新潟旅行に行ってきました。北海道ではジンギスカン、寿司、スープカレーにラーメン、そして地ビールとワイン、ウイスキー。新潟ではへぎそばに日本酒、そして温泉！この上ない幸せを感じた一週間でした。そんな私を現実に引き戻すのがクレジットの請求書、その数字に唖然……給料少ないのに……残業代欲しい……。

とまあ楽しいんだか苦しいんだか分からない近況ですが、これからも頑張っていきたいと思います。

ああ…HP更新しないと…。

東工大オリエンテーリング部 OB/OG 会「つばめ会」会報 “Slope” 25 号

発行責任者：田中 淳一

編集責任者：北村 伸介 ([shinkit@muse.dti.ne.jp](mailto:shinkit@muse.dti.ne.jp))

発行年月日：2009/06/12